

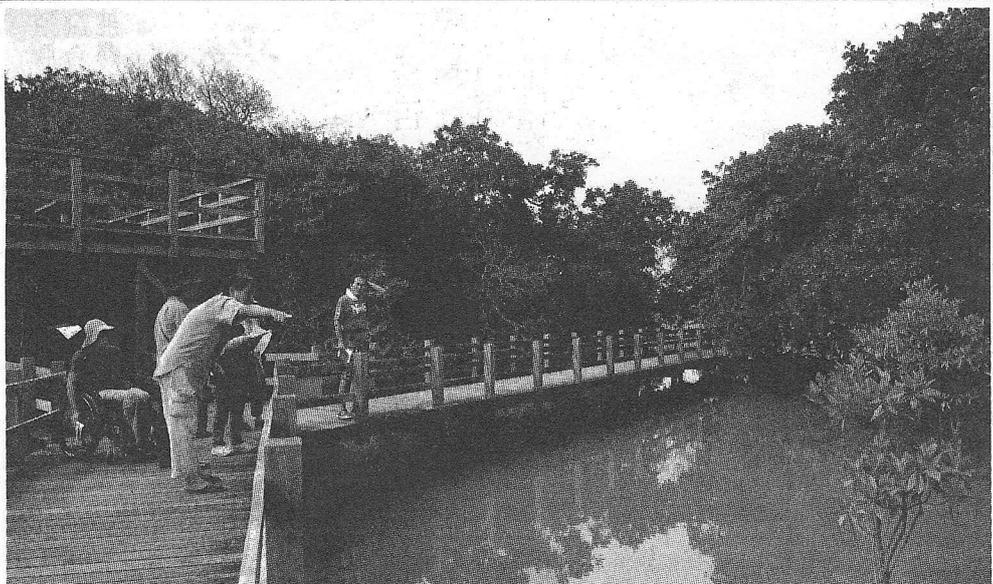
川満マングローブを観察

宮古島
環境ク

サガリバナ講習会も

宮古島環境クラブ(下地
邦輝会長)主催の「マング
ローブとサガリバナの観察

と育て方」川満マングロー
ブワークショップ」が26日、
市下地の川満漁港などで行



マングローブを観察する参加者ら=26日、下地川満

われた。会員や一般市民が
参加し、漁港周辺のマング
ローブの現状を観察したほ
か、ヒルギダマシの育て方
などについて学んだ。

この日は、▽川満マング

ローブの不思議▽漁港護岸
のマングローブと海岸植生
による修景▽サガリバナを
3年で咲かせる方法及びヒ
ルギダマシの育て方への順
に行われた。参加者は、下
地会長の案内で川満漁港近
くに整備された木道を歩き
ながらマングローブに自生
する植物(ヒルギ類等)の
名前と特性、育て方などに
ついて熱心に耳を傾けてい
た。

下地会長は、「川満漁港
のマングローブは規模が小
さい割に様々な種類の植物
がまとまっているのが特徴」
と紹介。同時に「素晴らしい
資源を有しているが、現
状は観光客の多くがさっと
通り過ぎるだけ。いかに足
を止めてもらえるかが今後
の課題」などと話した。
サガリバナの育て方講習
会では、参加者全員に苗木
をプレゼントした。